

## <ポテト岩Ⅱ>と<エンゴン岩>

4+～6a

初級者向けのボルダー。高さもなく、下地も平らで、取り付きやすい。  
ポテト岩には、ⅠとⅡがあるが、Ⅰは倒木で現在は登られていない。

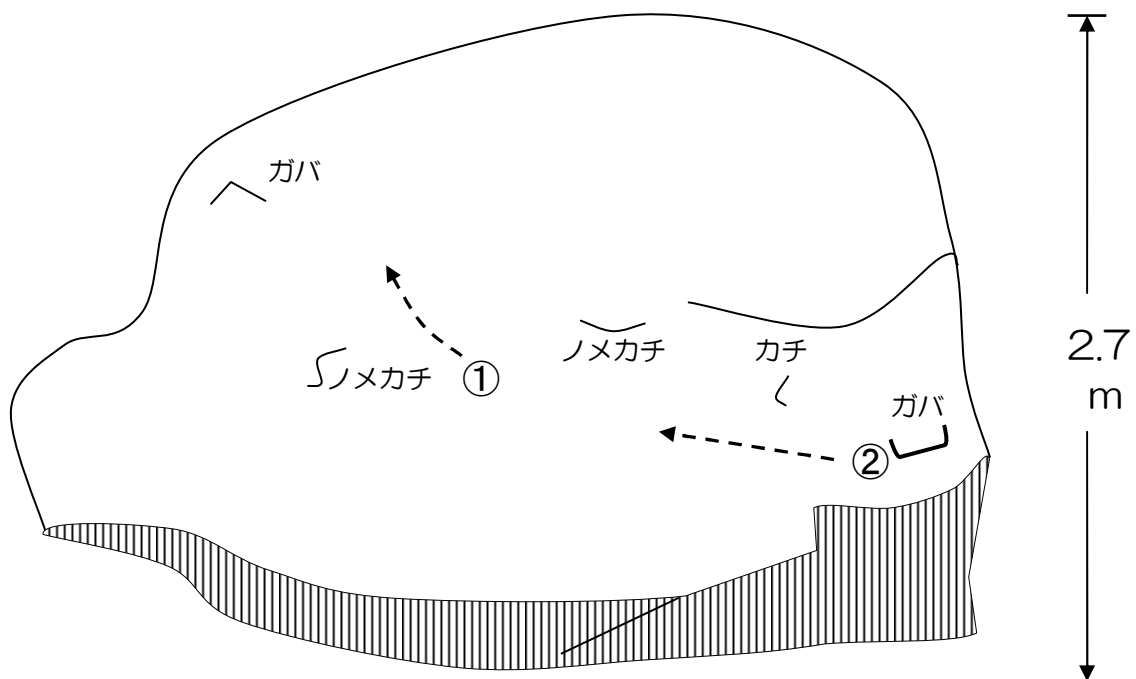
### ① ラットマシーン 4+（6級）

2つのノメカチで立ち込み、一気にガバをとる。ハンドホールド限定。

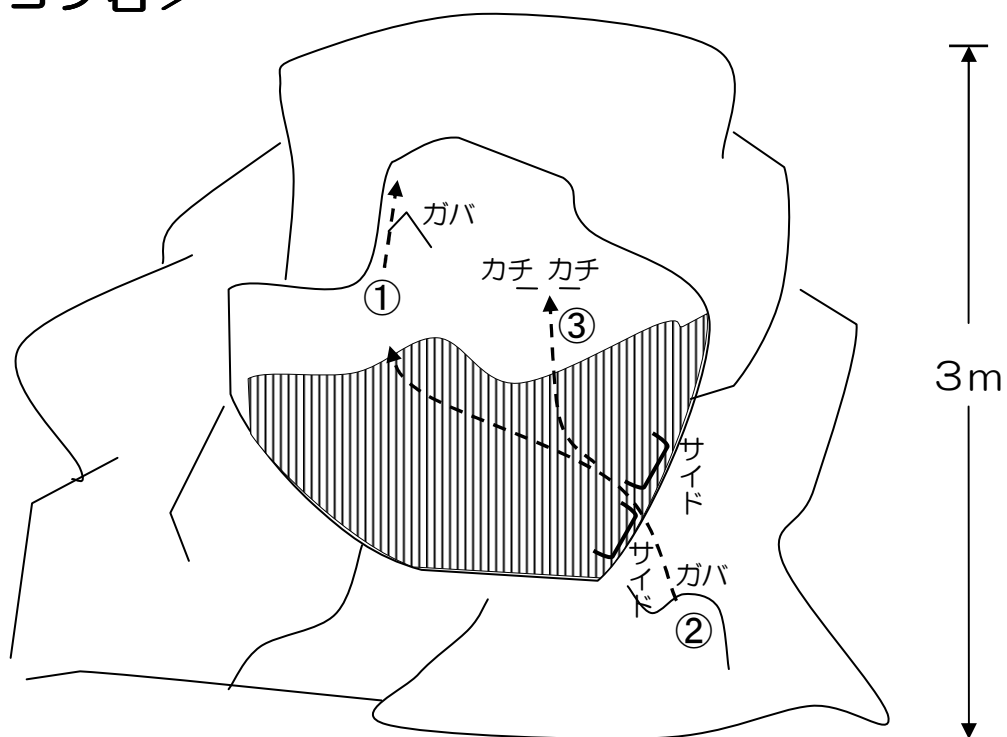
### ② ヒゲダンス 5（5級）

カンテ裏のガバでスタートし、限定されたハンドホールドのみでトラバース。①につなげる。

## <ポテト岩Ⅱ>



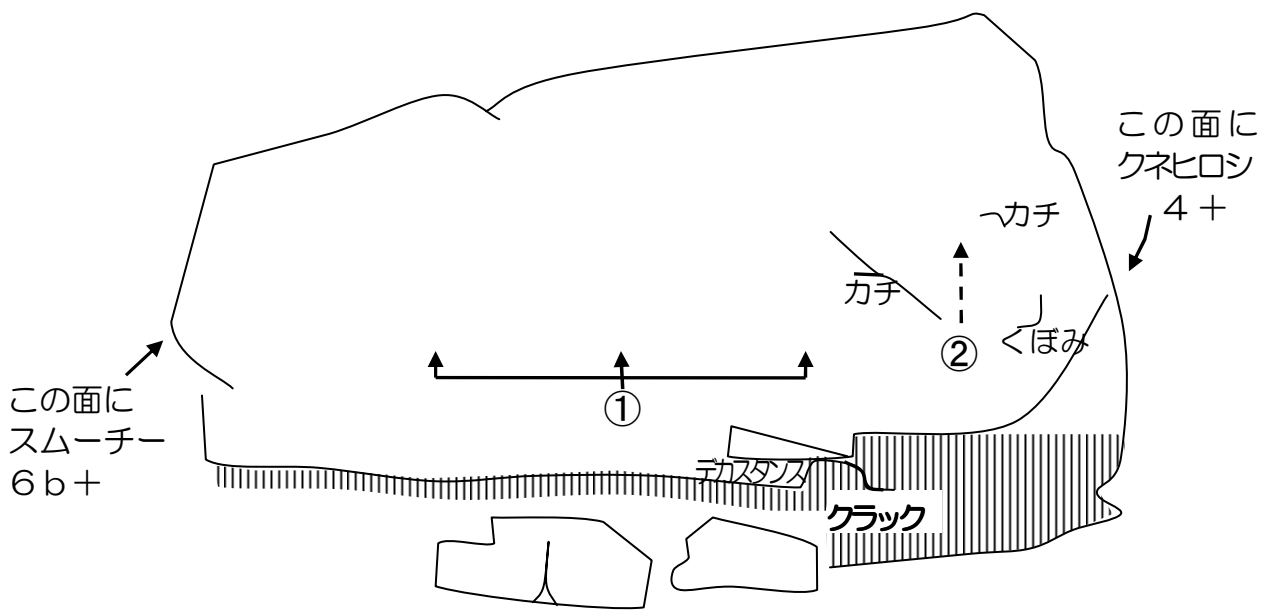
## <エンゴン岩>



- ① リバーサイドハング 4+（6級）  
ガバ帯をヒールフックで乗り越すのがクラシックムーヴ。
- ② リバーサイドハングSD 5（5級）  
シットダウン（SD）スタート。サイドホールドを使ってノーマルに合流。
- ③ 涙のリバーサイド 6a（4級）  
SDスタート。サイドホールドから2つ並んだカチを使い直上。①のホールド限定。

## ＜三步ボルダー＞ 2～6b

梁山泊の広場を挟んだ向かい側にある岩。大きさは手頃ながら、これまでこれといって課題が設定されていなかった。その内にコケがはえ、かなり自然に帰ってしまっている。2004年限定課題を少しつくってみた。易しいのがやりたい方へ。



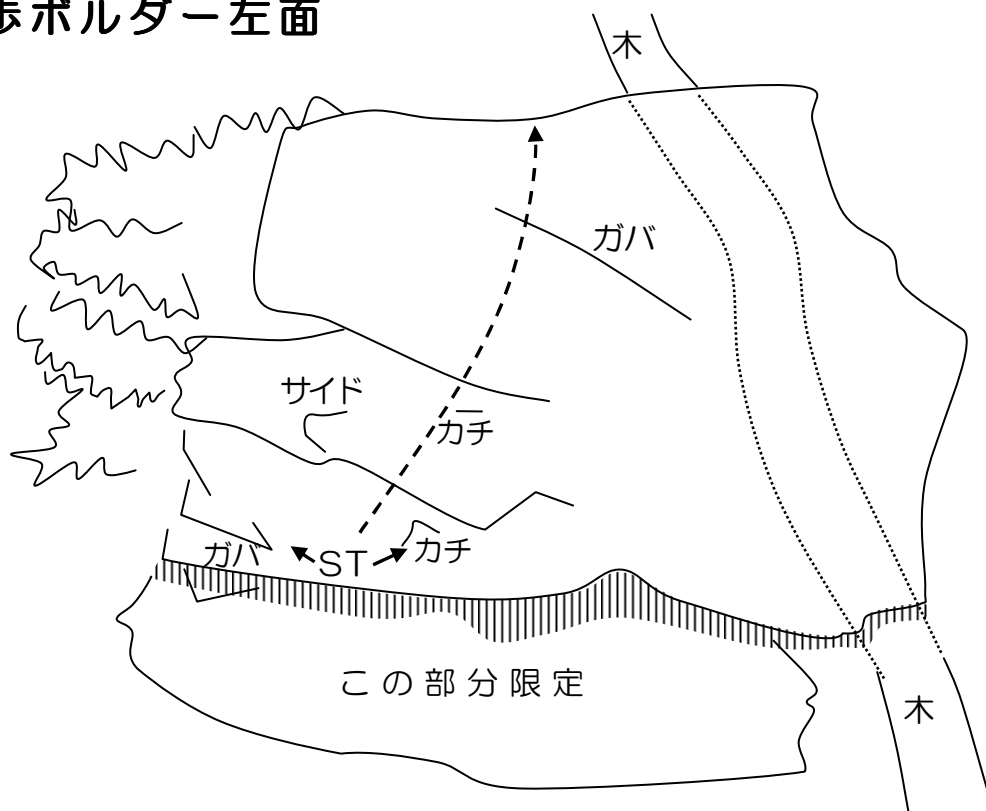
### ① 三步ボルダーノーマル 2（9級）

どこでも登れる。しかし、コケがすごい。走って駆け上がる課題がオススメ？

### ② 次、止まります！ 6a+（3級）

右ガストンのくぼみ、左手隣のカチで、SDS。右上のカチをとって立ち込んで終了（ホールド制限）。デカスタンスは限定しているが、これにつながるクラック状はスタンスにしている。（F A 海老原 将樹）

## 三歩ボルダー左面



スムーチャー 6b+ (3級)

左手ガバ、右手カチでSDS。手はすべて限定 (FA 海老原)

## 三歩ボルダー右面



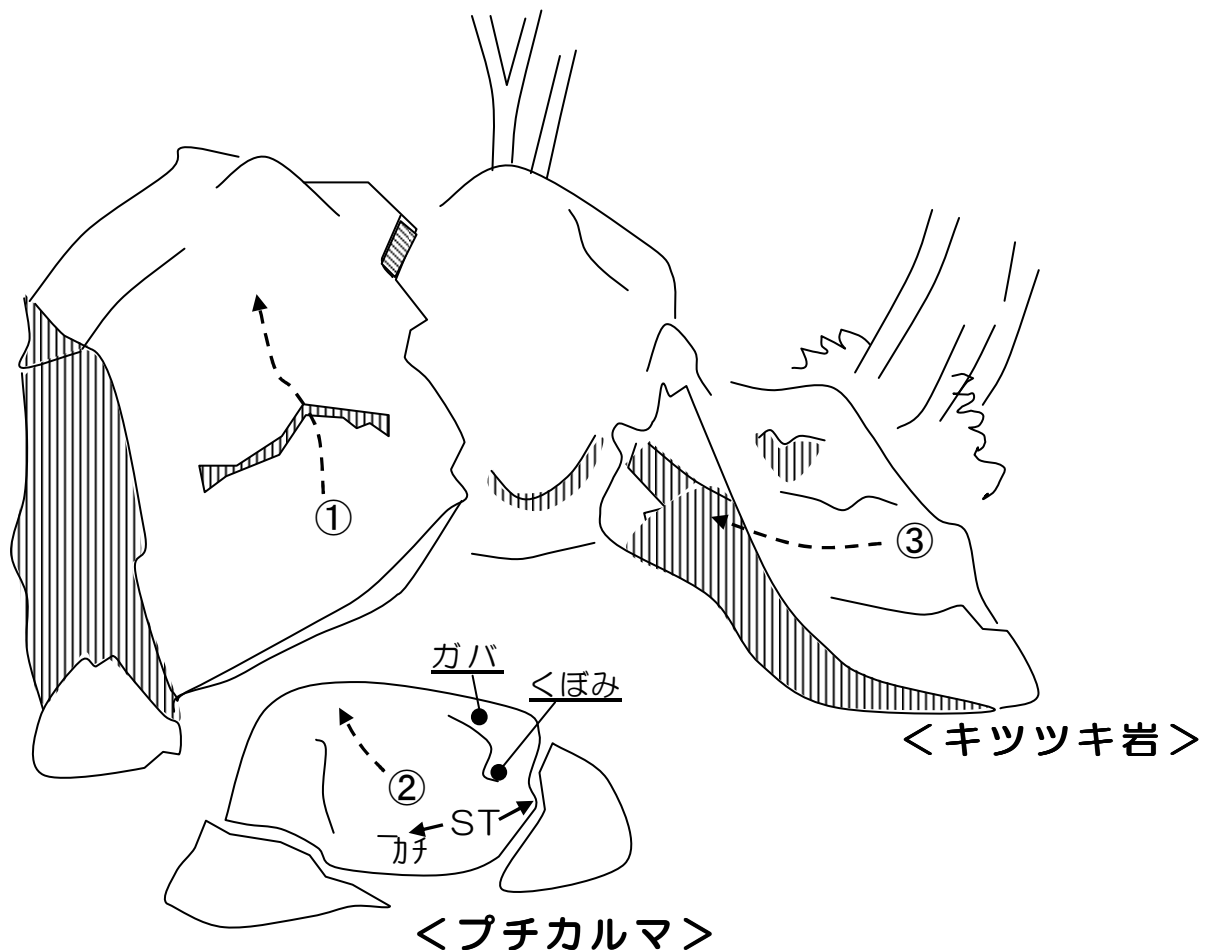
① クネヒロシ 4+ (6級) SDS (FA 大場 理香)

② ガバ 4 (7級) SDS (FA 大場)

※ いずれもハンドホールド限定

## <プチカルマ>と<キツツキ岩>

モンキーフェースのさらに右にも岩は続いている。苔むしているが、クラシックの「奥の細道」はやるとおもしろい。その右の独立したフェースはかつて「翼なきやろうども」として登られたが、ホールドが欠け、SDもプロジェクトのままである。その手前に2つの高さのないボルダーがある。ハンドホールド限定だが、怖くない高さで取り組みやすい。



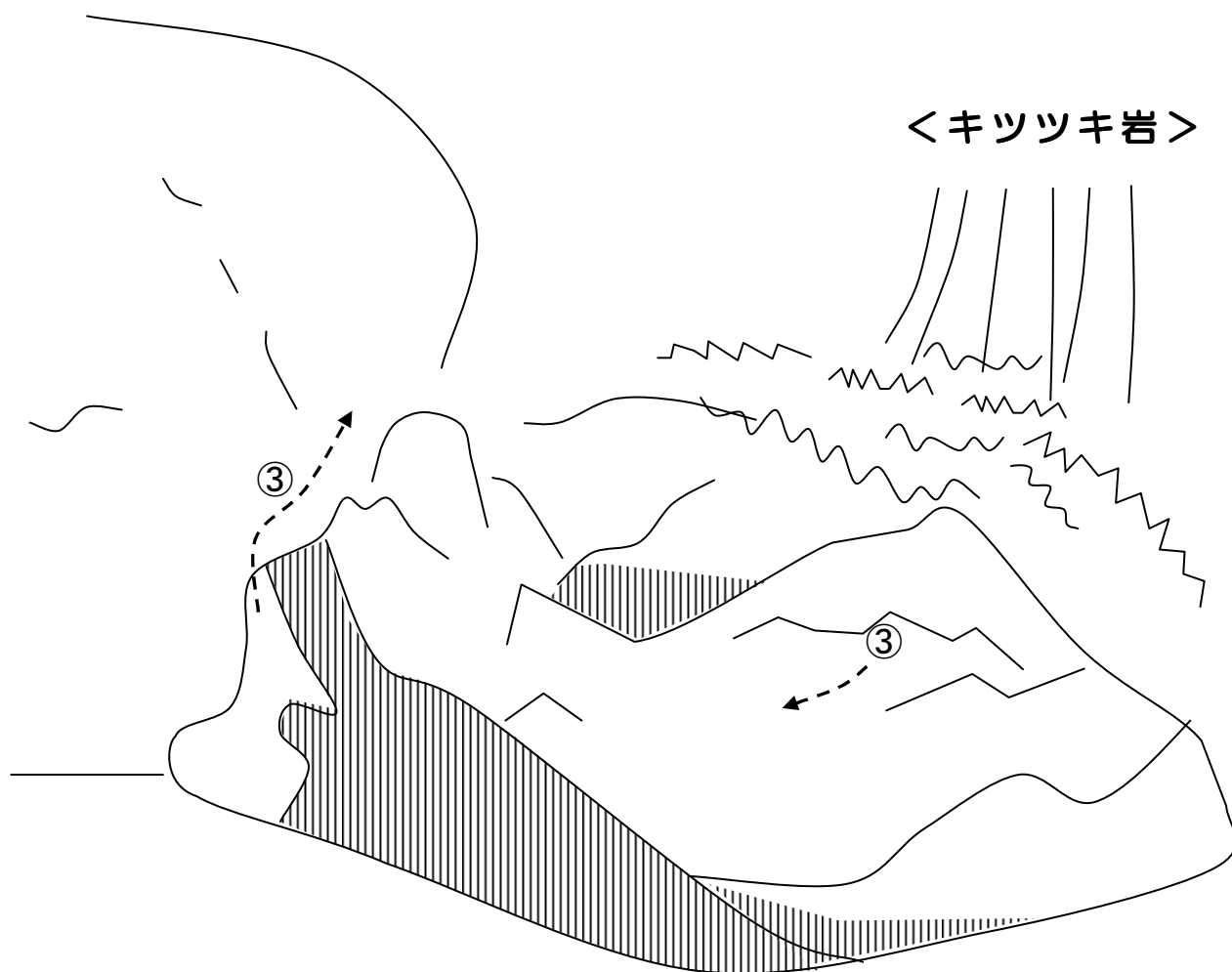
### ① 奥の細道 6a (4級)

高さがあり、苔むしているせいかトライする人は少ないが、ナイスプロブレム。左下に大穴が開いているので飛び下りる位置には注意 (F A コモロケンジ)

### ② プチカルマ 6a+ (3級)

右手ガバクラック、左手腰より下のカチで SDS。スタート時に、クラ

ック右面にスメアするが、左手スローパーを止めたら、以後は使えない。  
右上のガバ～大きなくぼみも限定ではい上がる。(FA ケビン)

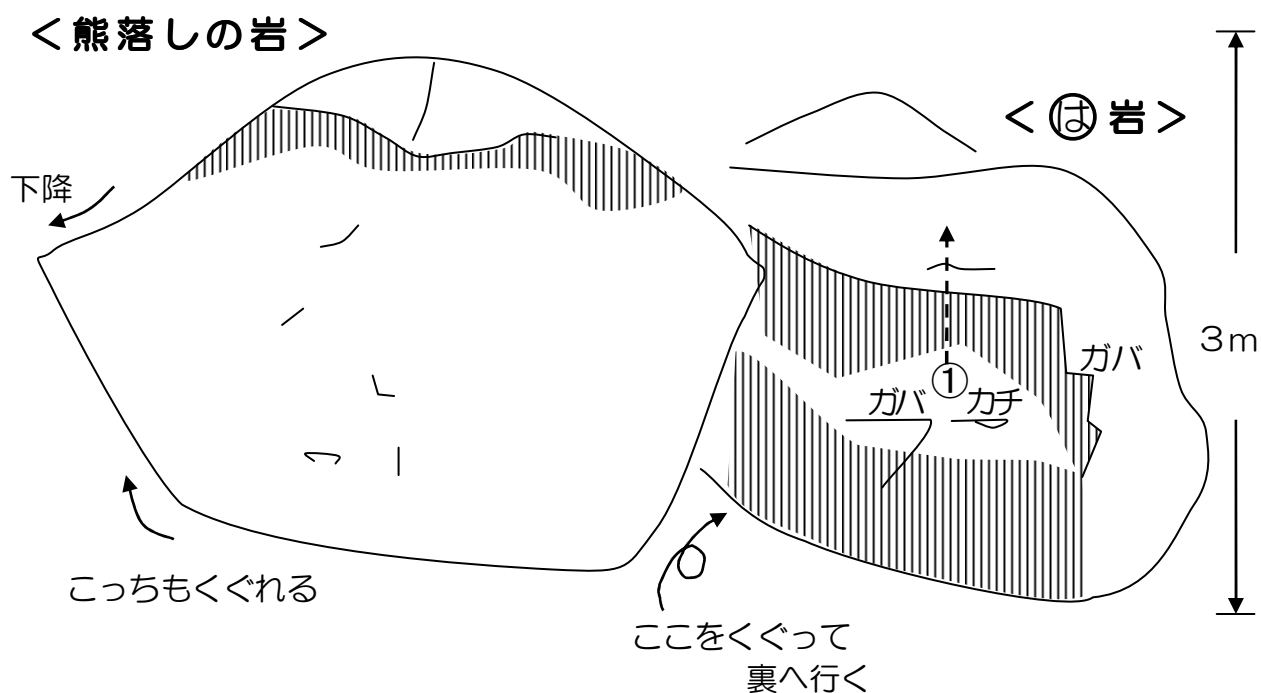


③ キツツキトラバース 5+ (4級)

右手カチ、左手スローパーで SDS。ハング下のガバで左ヘトラバースし「翼なきやろうども」の面に移って終了。(FA 大場)

## < ㊦ 岩 > と < 熊落としの岩 > 6b+~

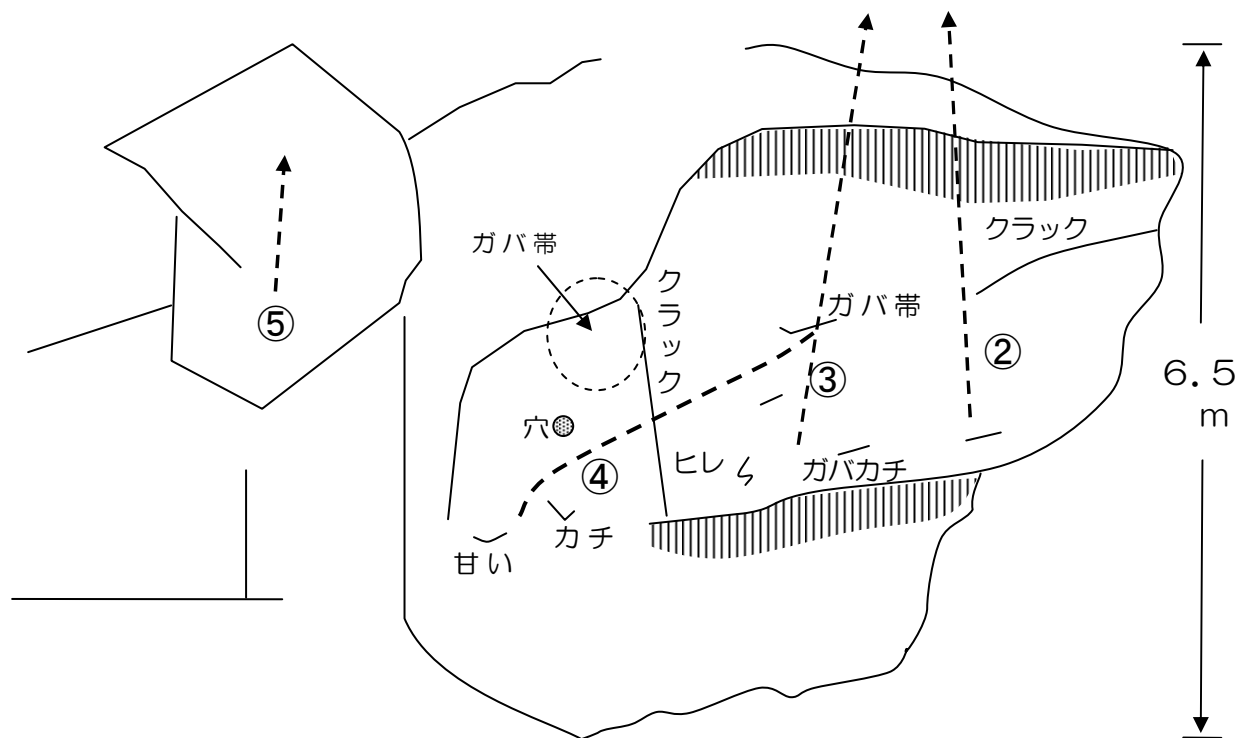
さらに上流側には、傾斜の強い岩が2つ並んでいる。特に熊落としの岩は2つの傾斜の強い面を持つ大きなボルダーで、今後も課題が増える事が予想される。ただ、岩質はややモロイので、気を付けてトライして下さい。



### ① プレデター 6b+ (2級)

左手ガバ、右手カチで SDS。右上にあるルーフ中ほどのガバ帯は手では使わない。右後ろの岩に注意。(FA 吉田)

## ＜⑤ 岩＞と＜熊落しの岩＞上流側



### ② ニューハスラー 6c (2級)

リップのカチを両手スタート。右上に走るクラックは限定で、カチをたどる。高さがあり、リップへのランジがCruxなので、トライする時は慎重に。(FA 吉田)

### ③ 怒りの発条<sup>ばね</sup> 7a+ (初段)

左手ヒシのようなカチ、右手、ガバカチ以外のホールドで取り付く。(FA 吉田)

### ④ 繁殖期 7b (初段)

ボルダー正面の左端、左手は丸くえぐれた甘いホールド、右手はかかりの良い小さめのカチでスタート、右上して怒りの発条のガバ帯に合流する。右上する際、バンド帯の上にあるガバ帯は使わない。(FA 波多野)

### ⑤ デンジャー！！ 6c+ (1級)

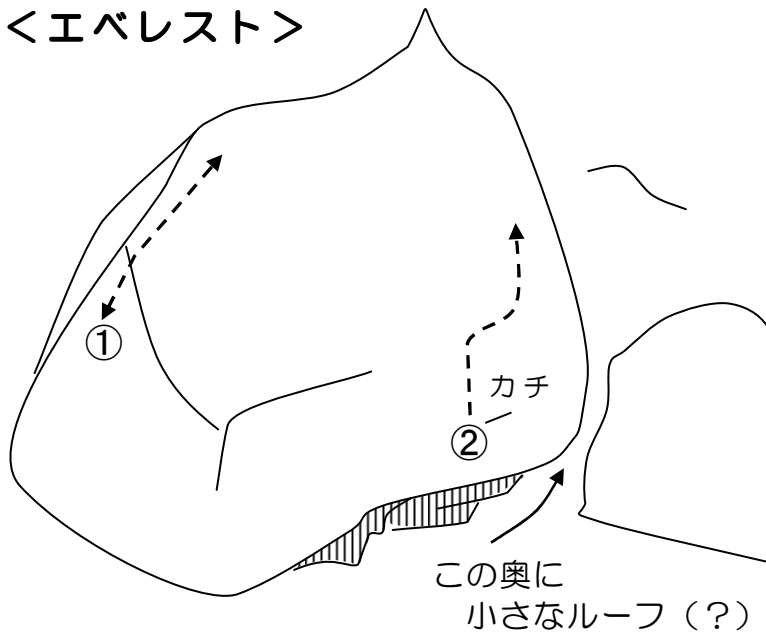
下地が悪く、高さもある怖いライン。危険ですので、自信のある人のみトライしましょう。多分2登なし。(FA 東)



## <エベレスト>周辺 3～(8級～)

場所は梁山泊すぐ裏手のだが、段差となっていて、結局ケンジコモロとの連絡路の途中から10m程のヤブこぎをしないと行けないという少々不遇のエリア。しかし、「エベレスト西稜(3(8級))」のように、神居古潭では貴重な(?) 易しい課題から、未登の(?) ルーフあり、これから何かが出来そうなエリア。

### <エベレスト>



#### ① 西陵 3(8級)

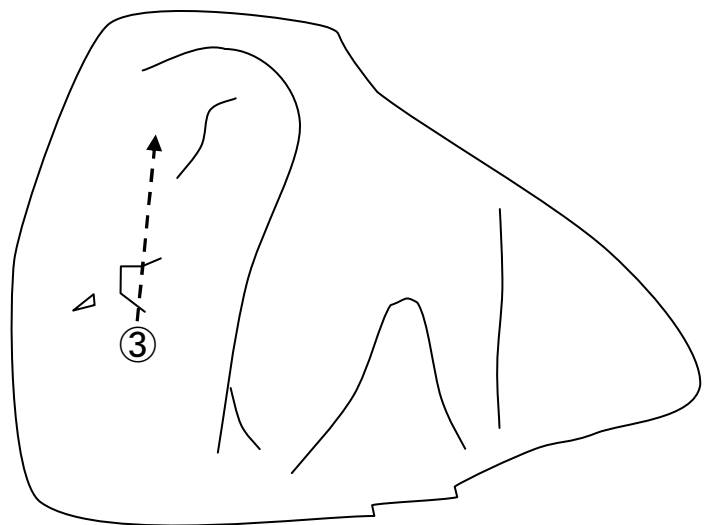
カンテライン。登りきったらクライムダウンする。

#### ② エベレストルーフ 7a(1級)

右手カチ、左手リップのどこか。スタートの時スタンスは左を使っても良い。

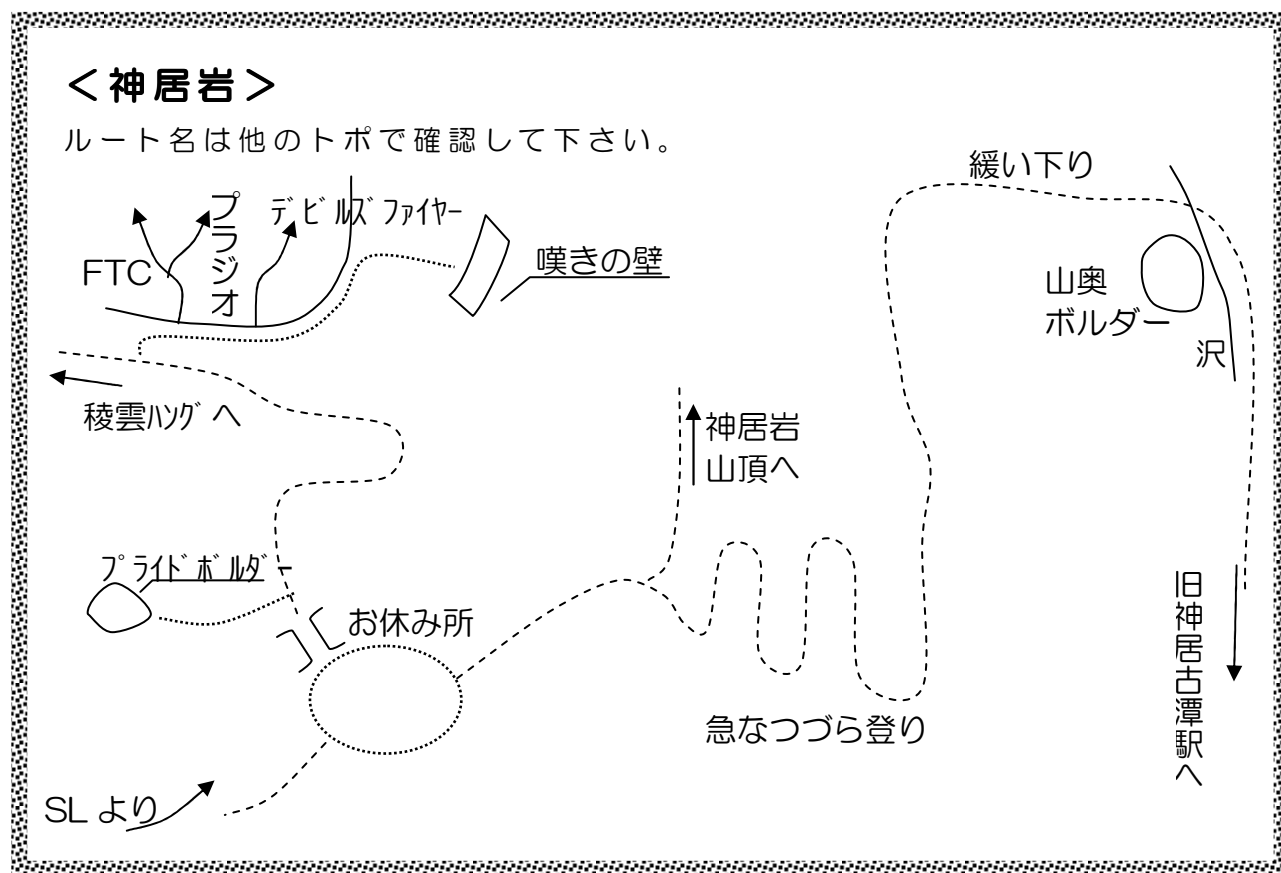
#### ③ キュービズム 5+(4級)

エベレスト向いの岩。小さなフェースがあり、左右のカンテ限定。ハンドホールドは大きい、足が小さく、見た目よりパワフル。(FA 奥野 充典)

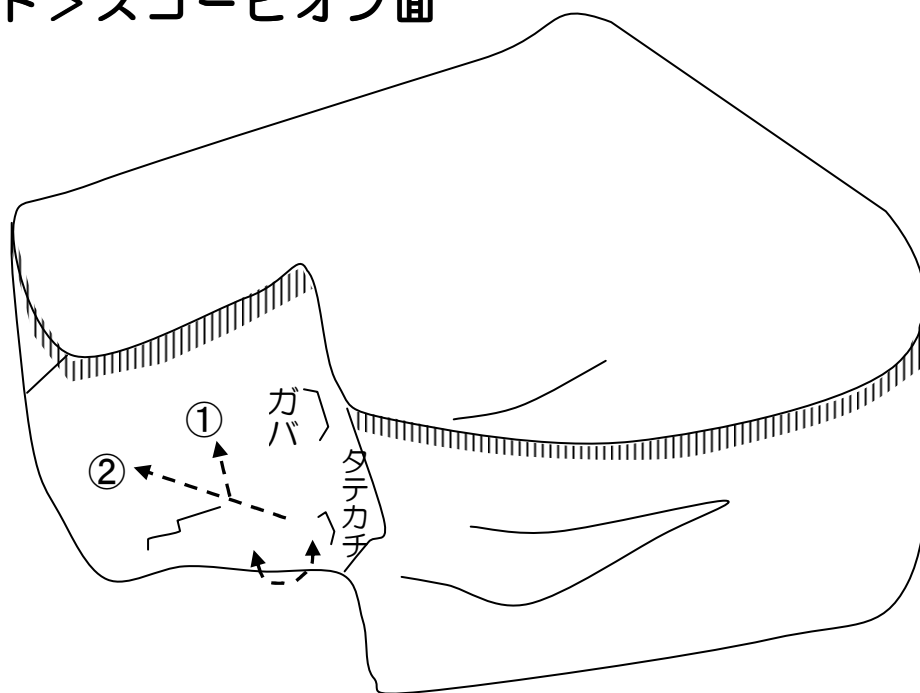


## 神居岩周辺のボルダー

神居岩は、SL の奥にある緑色のはしご段から続く遊歩道を歩いて10～15分ほどの所にある。最大高さ40mほどの大きな岩で、グレードはⅢ級（3級ではない。デシマルで5.4ぐらい。）から、5.14までそろった、北海道を代表するロープクライミングの岩場の1つである。巨大な岩壁だけにその基部には多くのボルダーが転がっているが、猛烈なブッシュと漆に阻まれ、目立った開拓は行われてこなかった。2004年春、旭川の市平氏が、大掃除の末「プライドボルダー」を“出現”させると、風連の東氏、千歳の石川氏らによって、「嘆きの壁」、「山奥」などの整備、開拓が行われた。こうして始まった神居岩周辺のボルダー開拓ではあったが、開拓の中心となったメンバーが、別のエリアへ移動すると、再びものと石ころに戻りつつある。神居古潭のエリアに比べるとアプローチが長いこともあるだろうが、その内容は楽しいものが多いので、是非一度訪れてもらいたい。



## <プライド>スコーピオン面

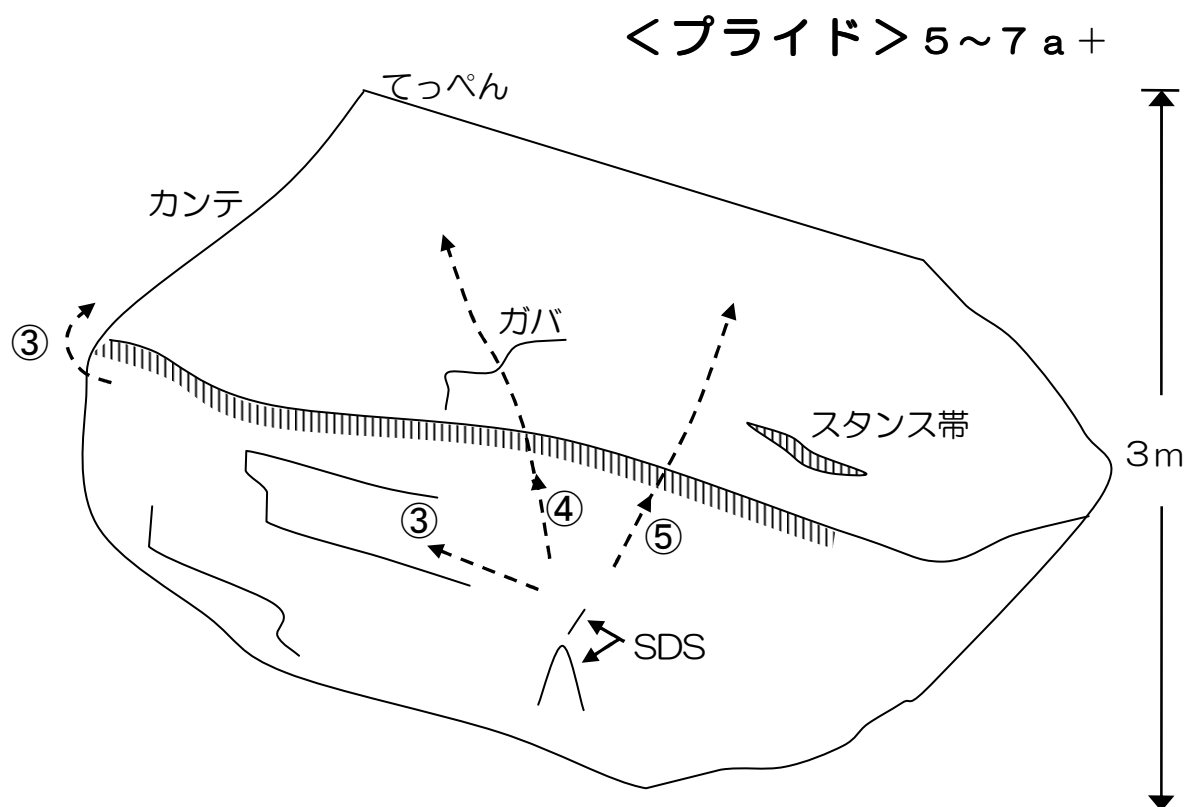


### ① スコーピオン 6C+ (1級)

縦カチと裏のギザギザカチでSDS。凹角の右は一式限定し、ガバを目指す。(FA 奥野)

### ② スコーピオンキング 7a+ (初段)

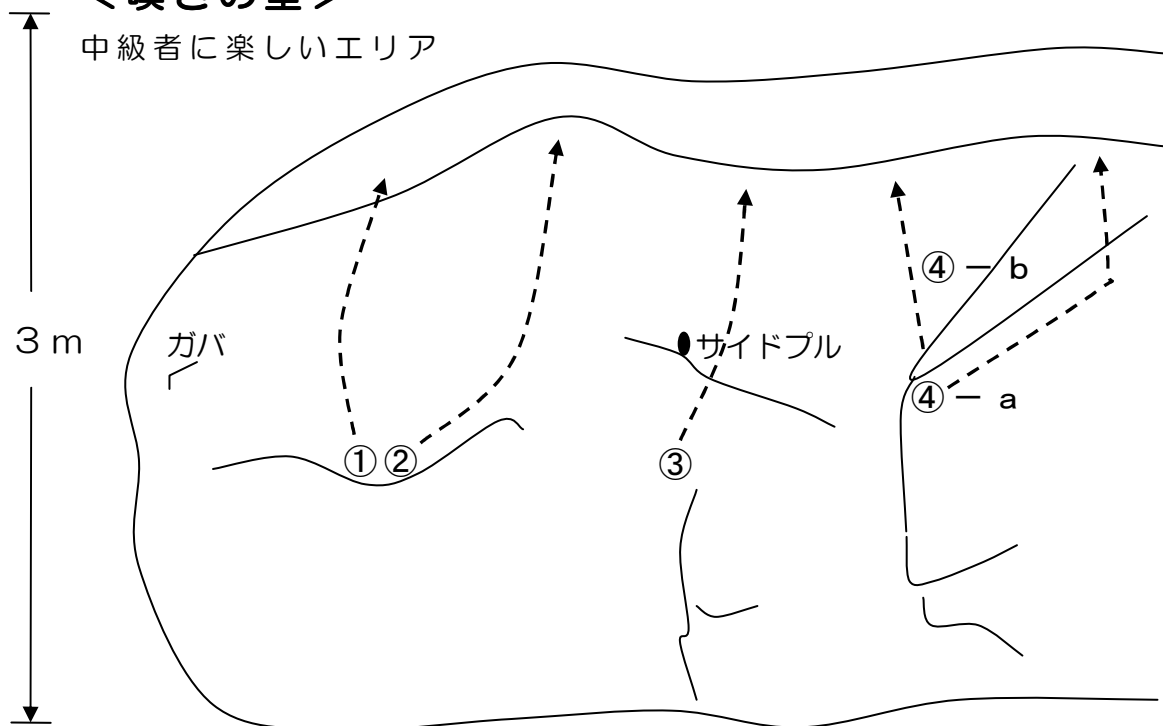
同じSDS。カンテ沿いに登る。(FA 谷川 春香)



- ③ ラーメンてんし 5 (5 級)  
ガバと三角で SDS。ルーフ下をトラバースしカンテに出てマントル。  
(FA 奥野)
- ④ あかちゃんまん 5+ (4 級)  
同じ SDS。頭上のガバでマントル。(FA 市平哲也)
- ⑤ いとまき 6 a (4 級)  
④のガバ限定でマントル。右のスタンス帯も使わない方がおもしろい。  
(F A 奥野)
- ⑥ プライド 6 b (3 級)  
④でスタートして、ガバから、左ヘリップのみでトラバース。左のカンテも限定して這い上がり、テッペンをとる。

## ＜嘆きの壁＞

中級者に楽しいエリア



### ① 掌（てのひら） 6 b（3級）

両手アンダーでスタート。左手リップのパーミング（ガバは限定）でこらえ、這い上がる。（F A 東）

### ② 熱（あっち） 6 a +（3級）

①と同じスタートで右上。この岩のアップ課題。（F A 東）

### ③ 腋（わき） 6 b +（2級）

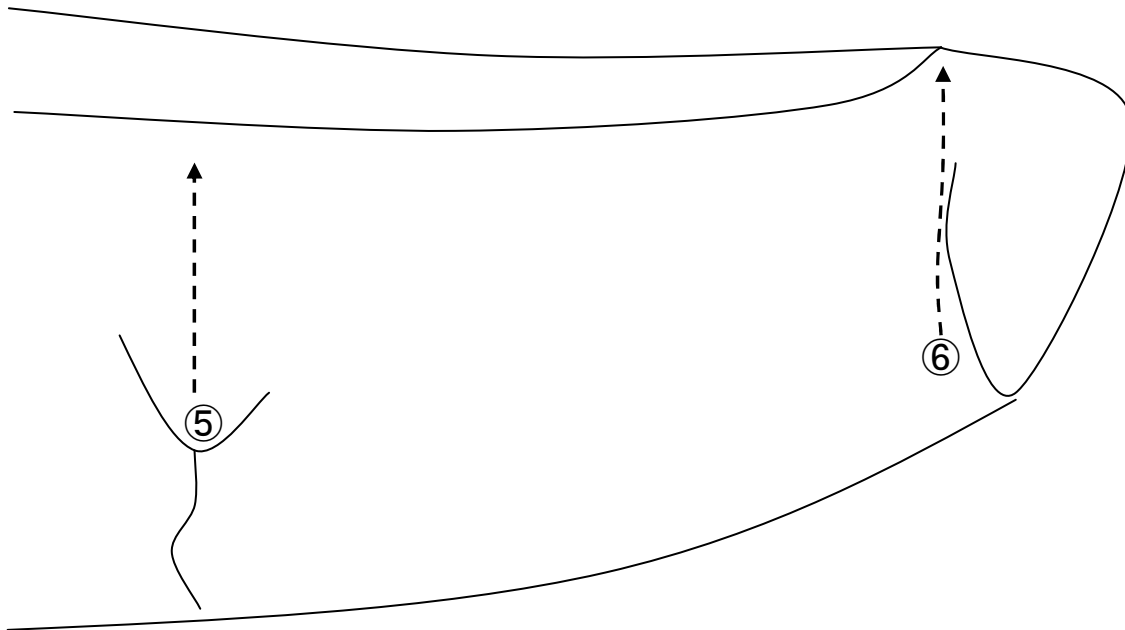
カンテ両ワキのカチでスタート。頭上のあまいサイドプルをとり、リップを目指す。クセのある一本。（F A 奥野）

### ④－a 侍（さむらい） 6 b（3級）

外傾バンドの下はじからスタート。バンドに沿って登る。SDスタートもグレードかわらず。（F A 東）

### ④－b 跳（はね） 6 c（2級）

④のスタートからリップへ一気にランジ。（F A 東）

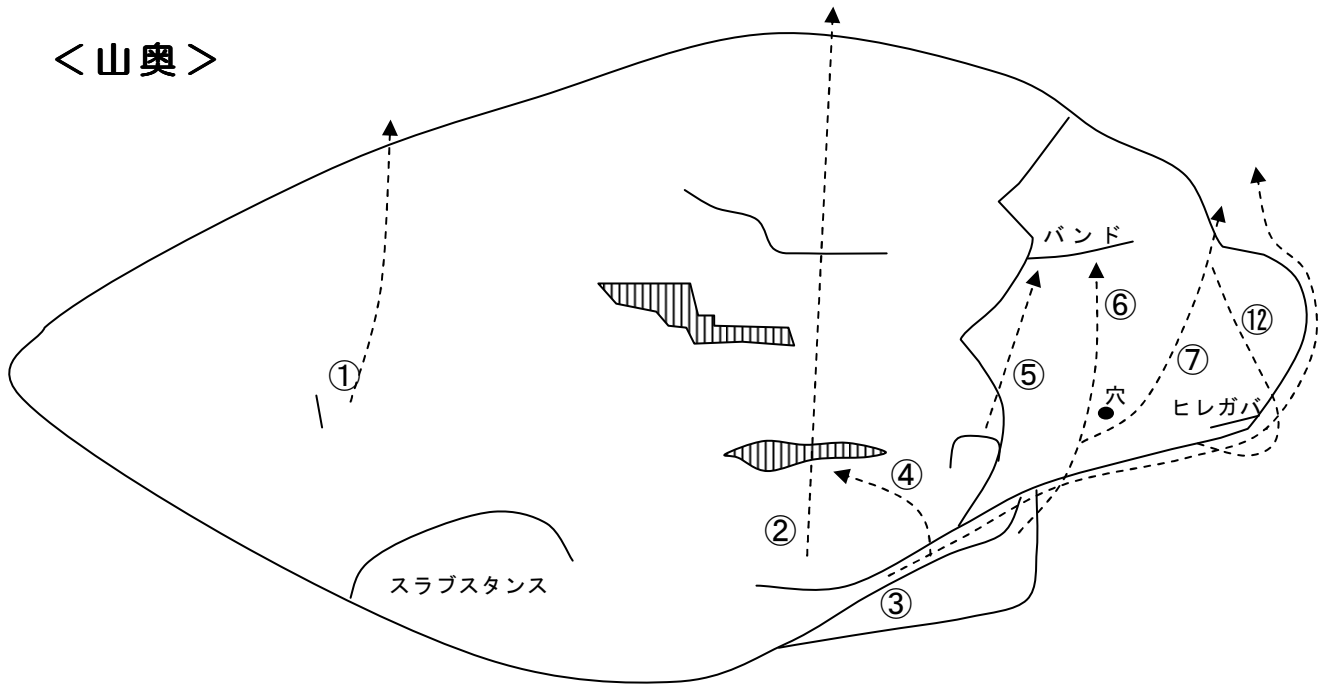


- ⑤ 華（はな） 6a+（3級）  
SDスタート。ガバアンダーからガバを取り、リップヘ。ガバばかりなのに足が細かくパワフル。（FA 奥野）
- ⑥ 凹（ぼこ） 6c+（1級）  
SDスタート。凹角を登る。（FA 東）
- ⑦ 真骨頂 6c（2級）  
①のアンダーを右手、左手ガバホールドでスタートし右ヘトラバー  
④のスタートに合流し、④を登る。リーチが無い方が易くなるようだ。  
（FA 小桧山 茂）
- ⑧ 逆転劇 6c（2級）  
④のスタートから左ヘトラバースし、①を登る。（FA 東）



侍6bを登る市平哲也

## <山奥>



### ① 落涙（らくるい） 6C+（1級）

左手縦カチ、右手自由スタート。右下のスラブスタンスは限定。リップ両手で終了しているが、マントルもかえしたい。（F A 奥野）

### ② お姫様だっこ 5（5級）

難しいのは下部だが、高さがあるので（しかもモロい）注意。それでも初登はオンサイトフリーソロで行われたので「掃除が足りない」と文句も言えない。（F A 奥野）

### ③ あんぱんまんトラバース 6b+（2級）

出来る限り、下のガバからSDS。右ヘガバをたどってトラバースし、ルーフの張り出しの一番大きいところを超える。（F A 奥野）

### ④ 小さな川の流れ 6C（2級）

スタートは③と同じ。1手出てから左上し②に合流する。（F A 奥野）

### ⑤ とべとべ、アンパンマン 6b（3級）

ランジしろと言わんばかりのガバからバンドヘダブルダイノ。（F A 奥野）

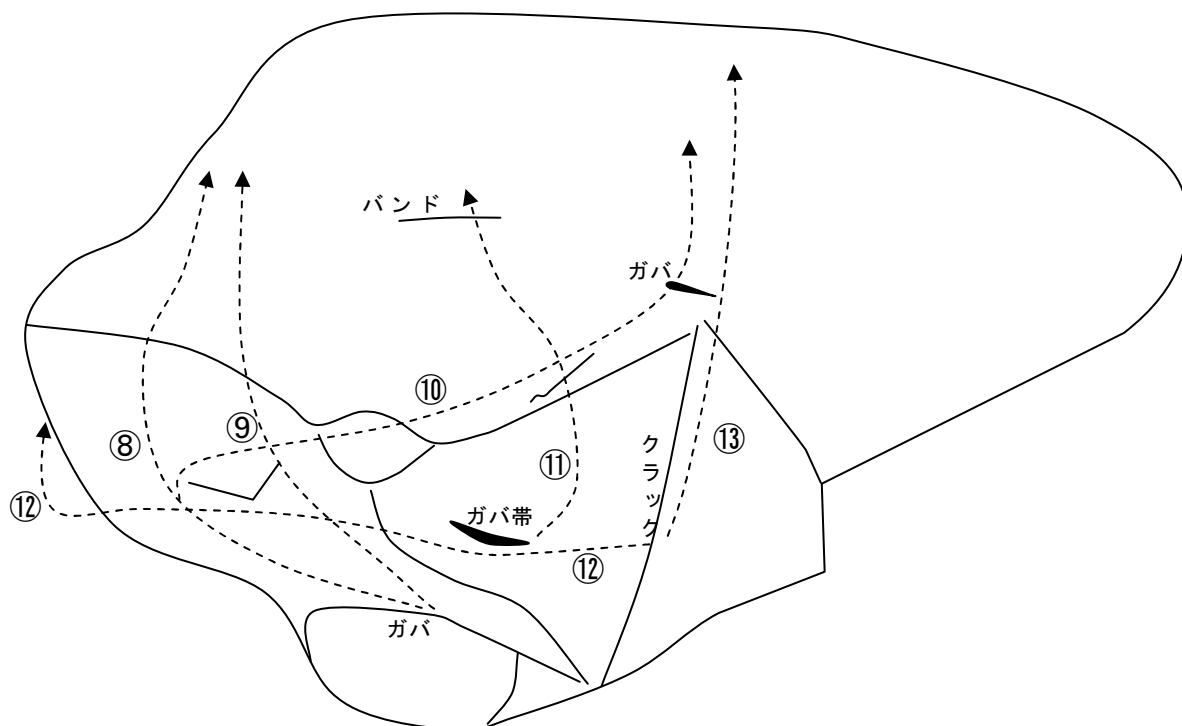
⑥ チチカエル 6b (2級)

ルーフ付け根の左端のガバからSDS。2本指ポケットを右手でとり、バンドへ。(FA 奥野)

⑦ チチカエル右 6c+ (1級)

⑥と同じスタートで、2本指を左手でとり右上。(FA 谷川)

## <山奥の裏面>



⑧ 台風18号 7a+ (初段)

ルーフ付け根のガバ(右より)からSDS。ルーフ内の左寄りを登るが、左のカンテは使わない。③のヒレ状ガバは使わない。(FA 波多野善紀)

⑨ キャプチュード 6C+ (1級)

スタートは⑧と同じ。右のカンテに絡んで登る。左側のカンテは使わない。上部は⑧に合流してもよい。(FA 東)

右のカンテを限定し、ルーフ内のホールドのみで登ると「ノイローゼ」7a (1級)となる。(FA 奥野)



⑩ つばさタイガー 7 b (初段)

前半部は⑧を登り、V字帯から右にトラバース。リップ沿いに右上し、右端のガバから這い上がる。ルーフカンテ右のガバ帯、右端のクラックの右側は使わない。(F A 奥野)

⑪ 貴婦人の乗馬 6 a ~ 6 b (3 ~ 4 級)

ガバ帯をSDスタート、クラックの右面は使わない。リップのスローパーから一気にバンドをとると3級(6 b)。(FA 石川)

⑫ エナジードレイン 7 a (1 級)

凹角のクラックでSDスタート。ガバ帯を通過し、ルーフ内を左にトラバース、チチカエルの右フェースを登る。(F A 奥野)

⑬ 気になる猫耳コーナー 4 (6 級)

凹角のクラックでSDスタート。なんでもありで登る。(F A 奥野)



台風18号(7 a+)を登る奥野充典